

2017

ぶうげん
びりあ7
月号

No.289

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

根のある子

副校長 高橋 輝美

湯水のため日常生活に使用する水さえ心配された1学期の始まりでしたが、現在、学校のプールでは、水泳の学習が順調に進められています。保護者の方々からも「プールができてよかったですね。」というお言葉をたくさんいただきました。教育活動が順調に進められることは、子供たちにとって、とても大切なことです。改めて、関係諸機関のみなさまに感謝申し上げます。

さて、学校の周囲の山々を見渡し、改めて感じたことがあります。雨が降らない期間、枯れてしまうかと思うほどに、葉が茶色になっていた木々が、日ごとに驚くほどの早さで緑色の葉を伸ばし生き生きとしてきました。どの木もしっかりと地に深く広く根を張り辛抱強く雨を待っていたのです。地中の根は、地上に出ている枝葉と同じくらいの大ささがあるといえます。大木ほど深く広く根を張っているのです。

小学校では、生活科や理科などで植物を育てます。子供たちは種を蒔いてから、毎日水やりをして芽が出るのを心待ちにします。やがて、少し土が盛り上がり、子葉を支える莖が曲がったまま顔を出します。そして、莖がまっすぐに立ち上がり、子葉が開きます、このことを一般に「発芽」と言いますが、種子は、子葉が出る前に、まず「根（幼根）」を伸ばしています。根を伸ばし、子葉を支えられるようになってから子葉が成長します。足場を作り、水を吸収する準備ができて初めて上に向かって成長していきます。少しでも多くの水を吸収するために糸のような根（根毛）も作ります。この様子を見ることはできませんが、根が張れば植物は順調に成長していきます。「根付く」という言葉の通り、発芽や成長の条件である水を吸収する形を整え、莖や葉を支えるための心棒としての根が育つことが最も大切です。

このことは、人間でも同じだと思えます。子供たちが根を張るのは家庭です。家庭で愛情をたくさん吸収することで安心して、顔を上げてまっすぐに伸びていきます。根をはれるということは心地よい居場所があることであり、それが自己肯定感を育む基礎となります。愛情は物やお金ではなく、言葉であり、まなざしです。言葉をかける、話を聞く、まなざしを向けるといった具体的な行動が必要です。子供たちは、敏感にそれを感じ取り、その瞬間に根を伸ばしていきます。根のある子は、学校でも安心して自分の力を発揮しています。根のある子は地面をしっかりと踏み込み、踏ん張ることができます。それがまさしく「根気」なのだと思います。

まもなく1学期の終業式です。これまでのがんばりを振り返り、ご家庭で会話をさせていただき、新たなまなざしを向けていただきたいと思います。

天候に恵まれず延期になった平島移動教室は、6月27日に最高のコンディションで迎えられました。今回の平島移動教室は「SENCE OF WONDER」を共通のテーマに、平島の自然について学習を進めました。〇くんは「平島の生き物」、〇くんは「平島の地形・地質」、〇さんは「平島の植物」、〇くんは「平島での食事」、〇さんは「平島の砂浜」というテーマでそれぞれ調べ、当日に臨みました。

行きの船では船酔いで何人かの生徒・教員がダウンしながらも、漁業体験ではチギやアカバ、ギンダイにツチホゼリと、たくさんの魚を釣り上げることができました。

その後、伝馬船で平島へと上陸し、重いクーラーボックスやテントなどをリレーで浜へと運び、今度は浜の端から端まで、テントの設営場所へと移動しました。砂に足を取られながらの荷物運びは大変でしたが、全員で協力してテントの設営に取り組みました。夜には釣った魚をホイル焼き、つみれ汁、大分県の郷土料理のあつめしにして、沢山の魚料理に舌鼓を打ちました。

一切の街灯も照明もない夜の平島からは、母島からの明かりがとてもよく見え、平島の白い砂浜をぼんやりと照らしてくれました。母島から届く明かりは、その下に自分を励ましてくれる大切な人たちがいると思える、心強いものでした。そんな人たちのいる母島まで思いが届くようにと、キャンプファイヤーで大きな火を燃やして、家族に日頃言えない感謝の思いを一言ずつ述べました。

5人が平島の大自然に触れ、それぞれ自分の学習テーマに迫ることができたことと思います。これからの事後学習では10月の学習発表会へ向けて、実際に行って学んだことをまとめ、更に学習を深めていきます。そのことが今回の移動教室に関わってくれた皆様への、感謝となればと思います。

6月9日（金）に母島小学校1・2年生で南崎に校外学習に行きました。「南崎の植物をたくさん知ろう！」というテーマで5月から学習に取り組んできました。

事前学習では、レンジャーの宮川さんに作成していただいた「植物カルタ」でたくさんの植物を覚えました。中にはお気に入りの植物を見付ける児童もいて、「南崎で植物をたくさん見付けたい。」という気持ちで活動しました。

当日はガイドの早川さんに同行していただき、南崎の植物や歴史、動物などたくさんのお話を教えていただきました。早川さんの言葉一つ一つに児童は興味・関心をもって聞いていました。中でも早川さんがメグロの鳴き声を口笛ですると、たくさんのメグロが集まってきた時の子供たちの瞳はとても輝いていました。

南崎にはたくさんの植物があり、「あっ、オガサワラビロウだ。」「ムラサキオモトがたくさんある。」と事前学習で覚えた植物を次々と見付けることができました。見付けた植物はミニレンジャーの役職の児童が「ミニレンジャーブック」にチェックを入れ、確認しました。

振り返り学習では、「南崎植物クイズ」を作りました。学習した植物の特徴をヒントにして（「4月にたくさんの花がさくよ。」など）、たくさんのクイズを作りました。クイズの答えには実際に南崎で見て、触って感じたことを書いて説明しました。交流室内に学習のまとめを掲示しています。

母島に住んでいても、上陸する機会のあまりない母島の属島。

二子島に上陸したことがある4・5年生は、12人中0人。向島には、2・3人程度。この校外学習の意義を感じさせられる結果です。子供たちの期待も自然と高まっていきました。

事前学習では、レンジャーさんに、属島のルールや二子島・向島の生き物について教えていただきました。また、林野庁の高橋さんには、自然環境保護活動について、前田先生にはカレーの作り方を教えていただきました。事前学習は、当日を更に楽しみなものにしてくれました。

「二子島に上陸が困難！向島に進路を変更！」

当日は天候に恵まれ、彘びす丸に全員で乗船できました。船でお世話になったのは、目的地は二子島。二子島のブイに到着し、伝馬船に乗り換え、いよいよ上陸か。と思ったところで、なんと伝馬船が海のうねりと波に邪魔をされ、上陸できません。そこで二子島は断念となりました。みんな残念そうでしたが、気を取り直して、事前に計画に入れていた第二案の「向島」へ向かうことになりました。

「ビーチクリーンで、ハートもクリーン！」

向島のコペペビーチを見渡すと、たくさんの漂流物が…。早速、2グループに分かれて、ゴミ拾いのスタートです。みんな、気持ちよくせっせと拾っていたので、あっという間にゴミ袋2袋分がいっぱいです。ビーチだけでなく、ハートもクリーンになっていくような活動になりました。

「向島で発見！オガサワラセセリの幼虫！」

次の活動は、オガサワラセセリの幼虫探し。ビーチから山の方を眺めると、オガサワラススキの帯があります。その幼虫は、筒状になったススキの葉の中にあるとのこと。みんなで探し始めて約10分。「あった～！」という元気な声が響きました。中を見ると、なんと小さな幼虫もいるではありませんか…。なかなか見られない絶滅危惧種のオガサワラセセリの幼虫発見に、一同「お～！」となりました。

「楽しい時間はあっという間！向島！」

その後、みんなで美味しいカレーを作り、海辺で生き物探しをし、シュノーケリングをして楽しみました。すると、もう出発の時刻に…。あっという間の向島での時間です。

母島の属島の一つの向島。そこでの思い出が、子供たちが母島を誇りに思う気持ちの一部になることを願います。ご協力いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

7月の生活指導

生活目標

「1学期を振り返り、
夏休みの目標を立てよう」

- ・1学期の反省をして、新たな目標を立てよう。
- ・夏休みの計画をしっかりと立てよう。
- ・日頃できないことに挑戦しよう。

安全指導 20日(木)

「安全に気を付けた遊び方」が重点目標です。

夏休みの前に、つりや磯遊び、海水浴、花火など楽しい遊びの中に潜む危険性について考えさせ、約束を守り、安全に行動できるように指導します。

避難訓練 5日(水)

校内で火災が発生した場合を想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて、煙を吸い込まないようにハンカチで口を押え、低い姿勢で素早く避難することなど、安全に、そして冷静に行動できるように訓練を行います。

避難するときの約束「お・か・し・も」

夏休みの図書館開放

開放期間：8月15日(火)～8月30日(水)

開放時間：午前9時00分～午後12時00分

午後1時30分～午後4時30分

※7月21日から8月14日まで、図書館のエアコン工事をを行います。その期間は、図書館開放をお休みさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、工事の進み具合によっては開始が遅くなる場合があります。その場合には、玄関前に掲示させていただきます。お手数ですが、ご確認をお願いいたします。

夏季水泳教室

前期 7月21日(金)～7月26日(水)

後期 8月24日(木)～8月30日(水)

※土日を除く

登校 午前8時15分 **下校** 午前10時00分
※時間に余裕をもって、安全に登校するようにしてください。



7月の主な行事予定				16	日	
1	土	開校記念日		17	月	海の日
2	日			18	火	小朝礼(小3)
3	月	中朝礼 保護者会(小4～6)		19	水	大掃除・周辺美化
4	火	保護者会(小1・中) パンの日	SC在島	20	木	終業式
5	水	避難訓練		21	金	夏季水泳教室始 学習教室(中)始
6	木	都学力調査(小5・中2)		22	土	
7	金	小笠原高校進路説明会		23	日	
8	土			24	月	
9	日			25	火	
10	月	朝礼(保健指導) 保護者会(小2・3) 行事前検診(小4～6・中)		26	水	夏季水泳教室終 学習教室(中)終
11	火	父母学習交流会始(小4～6・中)		27	木	図書館開放8/15(火)～30(水) 夏季水泳教室・(中)学習教室8/24(木)～8/30(水)
12	水			28	金	
13	木	父母学習交流会終		29	土	9/1(金)始業式、発育測定
14	金	漢字検定		30	日	
15	土			31	月	